

昭和館だより

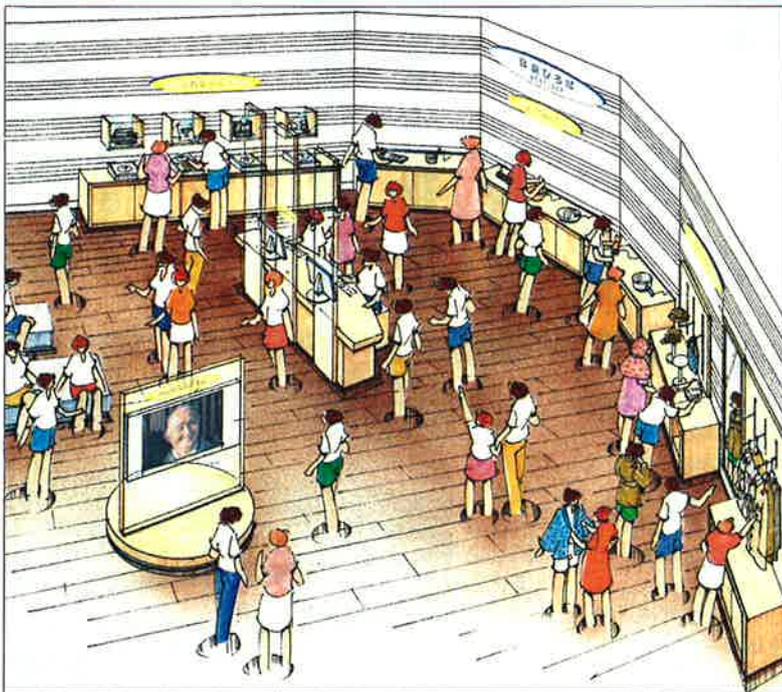


平成15年6月1日
編集・発行



〒102-0074
東京都千代田区九段南1-6-1
☎03-3222-2577
<http://www.showakan.go.jp>

戦中・戦後のくらしを体験しよう！



戦中・戦後の衣服や生活用品にふれて学べる「体験ひろば」

七月一日（火）常設展示室 リニューアルオープン！！

昭和館では七月一日（火）に、戦中・戦後のくらしを伝える常設展示室がリニューアルオープンいたします。
また、八月には「調べ学習」に役立つ情報検索システムの更新を行い、更なる充実を図ることにしております。

**「体験ひろば」と
音声ガイドの設置**

より広い世代に分かりやすい展示を目指し、常設展示室がリ

ニューアルされます。本号では、その内容を一足先にお知らせします。

情報検索システムも生まれ変わります。常設展示室の端末では、実物資料の写真の細かいところまでクローズアップできるようにになります。映像・音響室も大変身！画面を一新し探しやすいと向上します。一番の自慢はスピードです。これまで

**「体験ひろば」と
音声ガイドの設置**
情報検索システムでは、昭和期の豊富な資料をより高速に検索

なお、九月には展示内容についての音声ガイドも導入される予定です。

戦前・戦中そして現在という三時代の移り変わる様子を映像で紹介するコーナーや、雑誌の表紙や写真などを使った「移りゆく世相―昭和十―三十年―」などが設置されます。

ニューアルされます。今回の展示替えの目玉は、昭和を知らない世代にもより分かりやすく学べるように、子どもたちが実物の資料に触れたり、戦争体験者から直接話を聞くことのできる「体験ひろば」の新設です。

また、「戦火を越えて―昔の風景・今のすがた―」と題して、



検索画面はより親しみやすくなります。

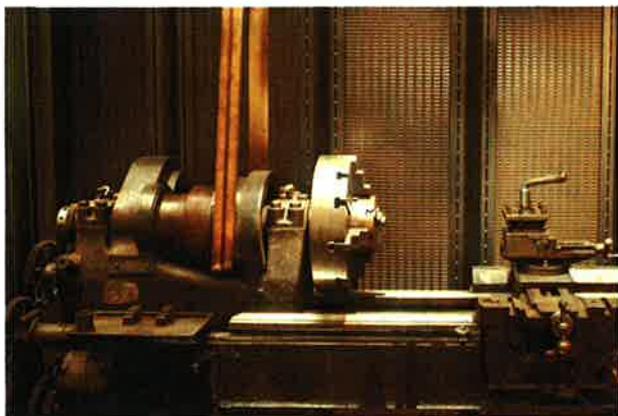


映像・音響室ではニュース映画を鑑賞できます。

十秒ほどかかっていた再生待ち時間が一秒前後まで短くなりま。図書室では探す力が大幅にアップ。同じような意味の言葉、昔の字で題名が書かれた本や雑誌も簡単に調べることが出来ます。目次にしか書いていない言葉まで探してしまう新しい情報検索システムは、もうすぐ完成です（八月五日から可動予定）。

展示室から ～収蔵品紹介～

旋盤 (昭和館所蔵)

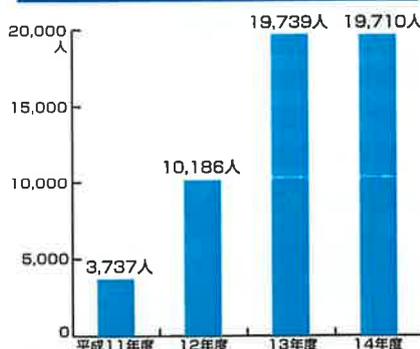


常設展示室でひときわ目立つ大型の機械は、石川県にある小松製作所の工場で戦時中使用されていた旋盤です。工作機械の銘板には「昭和10年10月」と刻字され、鋳鉄製レールには「KOMATU」の文字があります。旋盤とは、金属部品を切削加工するための工作機械です。

昭和館は平成十一年の開館以来五万人を超える小・中学生が見学に訪れ、学校の教育活動を支援する施設として親しまれています。毎年四月、十月からは団体見学のシーズンを迎え、平成生まれの生徒たちは戦中・戦後の労苦を伝える資料に感慨を深くしています。当館では説明員による案内を行っており、学校団体には研修室を提供し、昼食場所としてもご利用いただけます。また学校団体は大型

昭和館では、小・中学生の来館者が増えています。

常設展示室の小・中学生有料入場者数



バスも無料で駐車できます。授業での見学先として、土曜日・日曜日の学習の場として、ぜひご利用ください。

第13回特別企画展

家族と離れて

～学童疎開・絵日記を中心として～

平成15年8月9日(土)
～8月31日(日)

戦中の子どもの生活、中でも疎開先での生活を中心に、多感な時期を戦争の犠牲になった子どもたちを取り巻く状況を紹介します。

日曜日のイベント

【語り部の会】8月24日午後2時～
学童疎開体験者の方(3名)にお話いただきます。

【夏休み工作教室 万華鏡を作ろう!】
小学生が対象、親子で参加。
8月17日午前11時～午後2時～
24日午前11時～
※詳細は昭和館までお気軽にお問い合わせください。

4月の主なご来館校

岐阜県吉城郡古川町立古川中学校 3年生	11名
岩手県二戸市立仁左平中学校	18名
東京都八丈町立大賀郷中学校 3年生	26名
新潟県分水町立分水中学校 3年生	21名
岩手県釜石市立釜石東中学校 3年生	16名
岩手県滝沢村立滝沢中学校 3年生	150名
長野県高森北小学校 6年生	22名
石川県珠洲市立緑丘中学校 3年生	33名
仙台市立加茂中学校 3年生	34名
富山県小矢部市立大谷中学校	27名



解説や食事の場に利用できる研修室

昭和館見学作文コンクールのお知らせ

平成十四年度に実施した昭和館見学作文コンクールは、おかげさまで約二千四百名ものご応募をいただきました。同コンクールは、十五年度も引き続き実施いたします。今年度は、最優秀賞として、厚生労働大臣賞の授与を予定しているほか、各賞の増加を計画しています。当館を見学した多くの小・中学校からふるってご応募いただきたいと思っております。

詳しい内容は、当館に資料をご請求ください。また、昭和館ホームページでも、受賞作品の発表などのご案内を行っております。



今日の一枚

写真資料



九段南(昭和二十年三月頃)

石川光陽撮影 昭和館所蔵

昭和館は、東京都千代田区の九段南にあります。検索システムで「九段南」を調べると、この一枚が現れました。毎日ここで働いている私も驚きました。終戦直前、この場所は焼け野原だったのです。

ご意見をお寄せください

本紙を読まれた感想、昭和館へのご意見、また実際に見学された際のご感想等を下記の宛先にお送りください。今後の編集と館の運営の参考にさせていただきます。

〒102-0074

東京都千代田区九段南1-6-1
昭和館 総務課